特定非営利活動法人 愛知こどもホスピスプロジェクト チャリティコンサート



愛知県医師会交響楽団 第42回定期演奏会



2026年1月25日

愛知県芸術劇場コンサートホール

〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号 ※地下鉄(東山線·名城線)「栄」駅下車、徒歩3分、名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分

古谷 誠一

ウェーバー 曲 目:

歌劇「オイリアンテ」序曲 モーツァルト 交響曲第40番 ト短調 K.550 交響曲第2番 二長調 作品73 ブラームス

■チケット取り扱いおよび問い合わせ

公益社団法人 愛知県医師会 総務部総務課(仮事務所)

TEL 052-241-4151

愛知芸術文化センター内プレイガイド

TEL 052-972-0430

■ご協力のお願い

- *無許可での写真撮影・録音・録画はお断りします。
- *出演者への贈り物・ご面会はご遠慮ください。
- *未就学児の入場はご遠慮ください。



託児サービスのご案内

(未就学児をお連れの方は託児サービスをご利用ください)



- ※2026年1月16日(金)17時30分まで、当日申し込み不可。
- ●ご利用料金:お子様お一人につき1,000円(税込)当日現金で承ります。
- ●お申し込みは右記QRコードよりお願いします。

株式会社ポピンズファミリーケア名古屋支社 連絡先:052-541-2100

特定非営利活動法人 愛知こどもホスピスプロジェクト チャリティコンサート 愛知県医師会交響楽団 第42回 定期演奏会



指揮 古谷 誠一

都立立川高等学校を経て、東京大学卒業。在学中から桐朋学園オーケストラ研究生(指揮専攻)として、指揮を秋山和慶、堤俊作、尾高忠明の各氏に、作曲・ピアノを故矢代秋雄、三善晃、末吉保雄の各氏に師事。東大オーケストラ、一橋大学オーケストラの指揮、NHK東京放送合唱団、早稲田大学グリークラブ等のピアノ伴奏を務める。

指揮者として二期会中四国支部のモーツァルト「魔笛」公演を指揮して

活動を始める。以降、長門美保歌劇団の「チャルダッシュの女王」、日本バレエ協会での「バヤデルカ」「シェヘラザード」、日生劇場での東宝ミュージカル「マイ・フェア・レディ」など活動の場を広げている。「ドン・ジョヴァンニ」「ボエーム」「椿姫」などのオペラから「サウンド・オブ・ミュージック」「アニーよ銃をとれ」などのミュージカル、「カルミナ・ブラーナ」、ブリテンの「戦争レクイエム」、ヤナーチェクの「グラゴール・ミサ」、ヴェルディ、ベルリオーズの「レクイエム」などの大掛かりな舞台作品まで、手がけた作品はあらゆるジャンルにわたっている。

また、7年間にわたって日本オペレッタ協会の定期公演を手がけ、その間「ルクセンブルグ伯爵」「マリッツァ伯爵夫人」「白馬亭」「微笑みの国」など、日本で演奏されることの少なかったオペレッタを数多く指揮して高い評価を得る。

東京フィル、東京シティフィル、新日フィル、九州交響楽団、関西フィル、N響団友オケ、名古屋フィルなど指揮。 1997年10月にはカーネギーホールにて、オペラ「日本の夜明け」(演奏会形式)をセント・ルークスオーケストラ・ニューヨークと共演。2003年10月には韓国初のオペラハウスにおいて、オープニングフェスティバル「マダム・バタフライ」を指揮。

2005~2006年、ボローニャ歌劇場にて研修。2008年4月に馬山市立交響楽団を、5月にはブダペストでショル ティ記念オーケストラを指揮。また、春風亭小朝師匠と組んだ音楽会、松崎しげる、宝塚スターらとの共演も好評を 博す。合唱曲集、歌曲集など多数。現在、名古屋芸術大学名誉教授、セントラル愛知交響楽団正指揮者。